

平成24年度 事業報告

平成24年度 決算報告書

(公益法人移行後第3期)

自 平成24年 4月 1日

至 平成25年 3月31日

公益財団法人 三菱財団

〔平成24年度 事業報告〕

（公益法人移行後第3期）

I 事業の状況

当財団は三菱創業百年を記念し、わが国社会の学術・教育・文化並びに福祉の向上に資することを目的として昭和44年9月に設立され、その事業として学術研究の補助並びに社会福祉事業の助成を行ってきた。本年度は平成22年11月1日の公益法人への移行後3期目にあたるが、当財団設立以来43回目（平成24年度）の助成を実施するとともに、引き続き公益財団法人第4期（平成25年度）の助成の募集を開始した。

なお、年間「助成総額」については、超低金利の厳しい資金運用環境が続いていることから、本年度も昨年度（平成23年度）と同額の370百万円に留めた。

1. 平成24年度助成の実施

（1）学術研究を行なう者に対する研究費等の補助

A. 自然科学研究費の補助（公募）

自然科学の各学問分野の科学・技術の基礎となる独創的かつ先駆的研究とともに、既成の分野にとらわれず、すぐれた着想で新しい領域を開拓する萌芽的研究を助成対象とすることとし、全国の国・公・私立大学、国立大学附置研究所、関係主要学（協）会等および報道関係に対し応募要領を配布し、本件周知を依頼した。

その結果、応募締切の平成24年2月3日までに申込総数948件、8,180,014千円に上る多数の応募を受理。その中から4回に亘る選考委員会並びに面接等による慎重厳正な選考結果の答申を得て、次の通り助成を行なった。

件数43件、金額250,000千円。

B. 人文科学研究費の補助（公募）

人文科学研究者の基礎的かつ着実な実証研究を助成対象とすることとし、全国の国・公・私立大学、関係主要学（協）会および報道関係に対し応募要領を配布し、助成の周知を依頼した。

その結果、応募締切の平成24年1月24日までに申込総数257件、589,587千円の応募を受理した。その中から、2回の選考委員会による慎重厳正な選考結果の答申を得て、件数34件、金額50,000千円の助成を理事会で決定したが、その後、1件2,500千円の辞退があり、最終的に、次の通り助成を行なった。

件数33件、金額47,500千円。

(2) 社会福祉に関する事業・研究に対する助成(公募)

本助成については助成対象を、

- イ、現行制度上、公の援助を受け難い、開拓的ないし実験的な社会福祉を目的とする民間の事業（原則として法人に限る）
- ロ、開拓的ないし実験的な社会福祉に関する科学的調査研究（個人・法人等いずれも可）

とし、広く全国的組織をもつ社会福祉団体および報道関係等を通じ助成の周知を図った。

その結果、応募締切の平成24年1月16日までに申込総数280件、865,523千円の応募を受理した。その中から、3回の選考委員会並びに面接等による慎重厳正な選考結果の答申を得て、次の通り助成を行なった。

件数35件、金額70,000千円。

以上の通り、本年度当財団の行った助成は、3分野合計111件、367,500千円となった。

助成金の贈呈式は、平成24年9月11日に三菱クラブにて、基金拠出会社代表および多数の来賓の臨席を仰ぎ、開催した。なお、当年度（平成24年度）実施したそれぞれの助成先の一覧は以下（4頁～13頁）に記載の通りである。

2. 平成25年度助成申込みの募集開始

(1) 学術研究を行なう者に対する研究費等の補助

- A. 平成25年度（第44回）自然科学研究助成については、助成金額の総枠を、前年度並みの「2億5千万円」予定とし、自然科学のすべての分野にかかわる独創的かつ先駆的研究とともに、既成の分野にとらわれず、新しい発想で複数の領域にまたがる研究を助成対象とすることとし、平成25年1月初旬募集を開始した。（募集締切は平成25年2月4日）
- B. 平成25年度（第42回）人文科学研究助成についても、助成金額の総枠を、前年度並みの5千万円予定とし、人文社会系領域での基礎的かつ着実な実証研究を助成対象とすることとし、平成24年12月下旬募集を開始した。（募集締切は平成25年1月22日）

(2) 社会福祉に関する事業・研究に対する助成

平成25年度（第44回）社会福祉事業・研究助成についても、助成金額の総枠を、前年度並みの7千万円予定とし、本助成については助成対象を、

イ、現行制度上、公の援助を受け難い、開拓的ないし実験的な社会福祉を目的とする民間の事業（原則として法人に限る）

ロ、開拓的ないし実験的な社会福祉に関する科学的調査研究
（個人・法人等いずれも可）

とし、平成24年12月中旬募集を開始した。

（募集締切は平成25年1月15日）

なお、平成25年度の選考委員は14頁に記載の通りである。

以上